

分科会開催経緯

【経済分科会】

第 1 回(平成 28 年 2 月 9 日)

○構成員からの御発表

- 高橋構成員「AI のオープンプラットフォーム戦略」
- 佐藤構成員「ICT インテリジェント化に伴う競争政策上の論点—経済学的視点から—」
- クロサカ構成員「進展過程に応じたエコシステムの検討」

第 2 回(平成 28 年 2 月 18 日)

○構成員からの御発表

- 実積構成員「ICT インテリジェント産業をめぐる経済学的論点—電気通信産業とのアナロジーは成立するのか?—」
- クロサカ構成員「進展過程に応じたエコシステムの検討」
- 田中(絵)構成員「米欧におけるICT インテリジェント化関連政策・市場動向—AI のサービス化とICT エコシステムの進化の視点から—」

第 3 回(平成 28 年 3 月 10 日)

○中間的な整理の方向性について議論

【社会・人間分科会】

第 1 回(平成 28 年 2 月 10 日)

○構成員からの御発表

- 田中(浩)構成員「空間を越える”自律・分散・協調”ものづくり ICT インフラの可能性～地域社会、日本社会、国際社会、それぞれへの影響～」
- 河井構成員「インテリジェントICT と人 ～社会心理学の視点から～」

第 2 回(平成 28 年 2 月 22 日)

○構成員からの御発表

- 鹿島構成員「ヒューマン・コンピューテーションとその社会・人間への影響」
- 久木田構成員「ICT インテリジェント化の人間と社会に対する影響」

第 3 回(平成 28 年 3 月 8 日)

○構成員からの御発表

- クロサカ構成員「進展過程に応じたエコシステムの検討」

○中間的な整理の方向性について議論

【法・リスク分科会】

第1回(平成28年2月5日)

○構成員からの御発表

- 深町構成員「インテリジェントICTと刑法上の諸問題」
- 板倉構成員「欧州一般データ保護規則提案における“the Right to Data Portability”のインテリジェントICTへの適用」

第2回(平成28年2月23日)

○構成員からの御発表

- 山本(龍)構成員「予測的アルゴリズムの憲法問題—その対処法の予備的検討とともに—」
- 湯浅構成員「論点 消費者保護・青少年保護を中心に」

第3回(平成28年3月9日)

○構成員等からの御発表

- (ゲストスピーカー)千葉大学法政経学部横田准教授「ICTインテリジェント化に伴う影響に関する論点～行政法・環境法の知見をヒントとして」
- クロサカ構成員「進展過程に応じたエコシステムの検討」

○中間的な整理の方向性について議論